

電圧計 CAX-VM

この度はPIVOT製品をお買い求めいただきましてありがとうございます。お取り付け、ご使用前には必ず本説明書をよくお読み下さい。

- お取り付けの際、一部に専門的な知識が必要な場合は専門店での作業をお勧めします。
- 説明書の再発行は有償となりますので、大切に保管して下さい。

特長

- ステッピングモーター採用で素早く高精度な表示を実現。
- 瞬間的な電圧変動にも正確に反応。
- 電圧低下によるオーディオの音質悪化をチェック。
- バッテリー上がり前のコンディションチェックが可能。
- 任意のワーニング設定可能(電圧低下側)。
- 照明はブルーでワーニング時レッドに変化。
- ピークホールド機能(電圧低下側)。 ●0～17Vまでの広範囲表示。

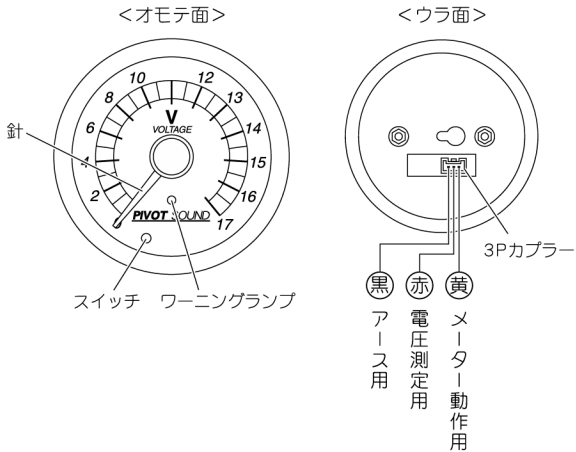
セット内容

メーター	3Pカプラーコード	カットギボシ×4	クッションテープ	取扱説明書

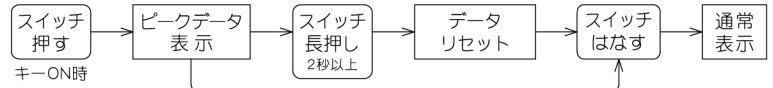
各部の名称

スイッチ操作方法

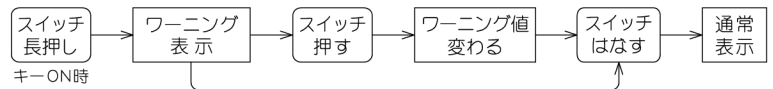
ピークデータとワーニング設定用



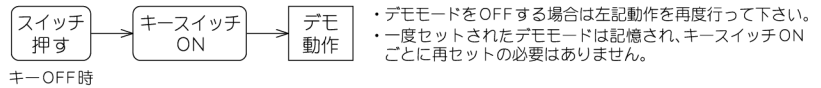
ピークデータ (電圧低下側)



ワーニング設定



デモモード 店頭などでのデモ用モードですので、通常操作は不要です。



電圧チェック例

電圧チェックは下記の用途に応じ2種類のどちらかを選択して下さい。

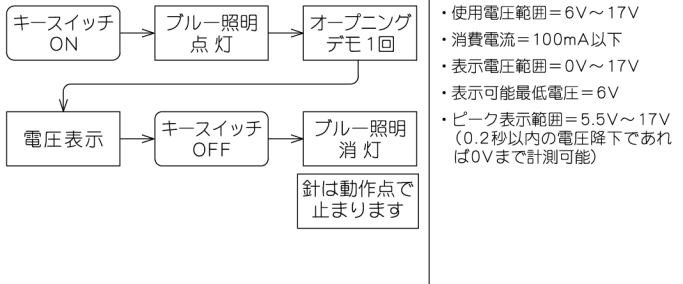
配線方法 1 (バッテリー電圧計測) 通常はこの方法として下さい。
用途 スターター、ヘッドライト、電動ファン、エアコン等の使用時の電圧チェック。

配線方法 2 (オーディオ機器への⊕B供給電圧計測)
ヘッドユニットやアンプへの⊕Bの電圧チェック。
用途 音質低下の要因となる各オーディオ機器の⊕B(メイン電源)の、アンプ高出力時や配線方法の違い等による電圧低下チェック。(配線方法1のチェックも同時に可能。)

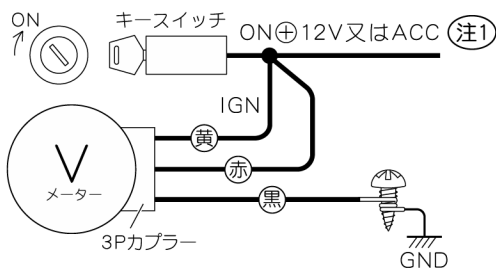
注、エンジン始動時キーONからSTまで素早く(0.2秒以内)操作するとピーク値が不正確となる場合があります。

動作方法

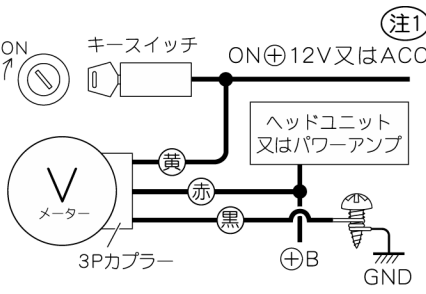
仕様



配線方法 1 通常方法 バッテリー電圧計測



配線方法 2 オーディオ機器への⊕B供給電圧計測



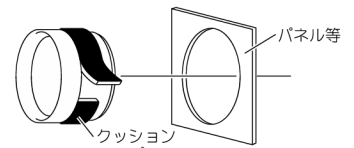
記号説明	⊕B	キースイッチOFFでも常時12V	ACC	キースイッチACCで12V	●	カットギボシ
	IGN	キースイッチONで12V	GND	ボディアース		

注1. スターター時のピークデータ(電圧低下)測定不要の場合はACCへ、必要な場合はON ⊕12Vへ配線して下さい。(スターター作動時は最も電圧が低下しますのでエンジン始動時の電圧低下のピークデータ測定は一度ピークデータをリセットしてから測定して下さい。)

注2. (黒)コードは鉄板に付くアースのとれるネジへ確実に配線して下さい。

メーターの固定方法

パネル等に埋め込む場合



●メーターの根本にクッションテープを巻き、直径60mmの穴に圧入状態で差し込みます。

ダッシュボード装着の場合



故障と思われる前に ※修理依頼なさる前に、次の項目をご確認下さい。

症状	原因	対策
キースイッチONでオープニングデモ(針が一回振れる)動作しない。	●赤、黄又は黒コードの配線場所が間違っている。 ●配線場所の接触不良。	原因の要項を確認する。
ブルー照明が点灯しない。 電圧表示しない。	●赤、黄コードラインのヒューズ切れ。 ●黒コードがアース不良のネジへ配線されている。	

カットギボシの使用方法

※半田付けができる場合は半田付けを行って下さい。

